

さいたま市教組新聞

さいたま市
教職員組合
(埼教組)
TEL 641-6763
FAX 648-3567
e-mail
saitama@
kyouiku-net.org
2006.6.19(月)
No.100

負担大きい大会

なんとかしたい学校総合体育大会

学校総合体育大会が行われました。この時期中学校の運動系部活に参加している生徒が自転車で乗って市内を南へ移動したり、北へ、西へと電車に乗って試合会場に向かう姿を目にします。いかにも健康的で躍動感あふれる姿を想像しますが、大会の実態はかなり問題があります。

5時間すぼり

個人戦と団体戦がある競技では、まるまる一週間学校を空ける生徒や先生がいます。例

えば女子テニスを例にして見てみましょう。

- 三日(土) 団体戦一日目
- 四日(日) 個人戦B一日目(九四チーム参加・決勝まで)
- 五日(月) 団体戦二日目(決勝)
- 六日(火) 個人戦A一日目(二回戦終了まで・三三二チーム参加)
- 七日(水) 個人戦A二日目(三回戦一四四チーム・決勝まで)
- 個人戦A:各学校から六チーム(テニスは二人で一チーム)エントリーできる。
- 個人戦B:個人戦Aにエントリーできない。三年生でチームを作って参加する。

7時間待ち続け

一日の日程を考えるとまた別の問題が出てきます。六月六日(火)の試合は五六校三三二チームが参加しました。ある学校は大宮駅七時三〇分集合で最後の六チーム目の試合は二時三〇分開始でした。駅集合から七時間が経過していました。生徒はその間、自分の学校の他チームの応援をして

教基法改悪反対の声こだます



6月7日、「戦争する国」のつくりNO!日比谷野外音楽堂で2500人が集まって集会。集会後国会請願デモがありました。

います。程という日は強



は強

授業も進まず

学校に残っている生徒も、大会参加の生徒が欠けているので授業は進まず、ひたすら自習となります。月曜日などは三・四時間で放課となる学校もあれば、五時間目まで自習が続く学校もあります。授業時間の確保というの

自分の試合まで待つて

で授業を進めている学校もありますが、選手



大会運営の問題は合併以降毎年出されています。早急に改善策を立て具体化するべきです。

残り14校の防火シャッターに安全装置つく

六月、十五日の市議会教育市民委員会で旧大宮の小学校四校と岩槻の小学校一〇校の防火シャッターに安全装置を設置する補正予算が可決されました。二期期が始まる前に工事が完了する予定です。これは新潟県で小学生が降下してきたシャッターの下敷きになり死亡した事故を受け、二〇〇七年度末で完了の計画を急遽前倒しして設置することにしたものです。

少人数サポ。ポートプラン臨時教員

さいたま市における「少人数サポ。ポートプラン」は、子どもたちの基礎学力の向上ときめ細かな指導の充実をめざして実施しているものと聞いています。〇二年度から実施され、〇五年度には小中学校に三〇名の臨時教員が配置されました。その仕事内容は、習熟度別授業のサポート、チームティーチング等各学校の実情に応じて対応されます。少人数サポ。ポートプラン臨時教員の勤務条件や給与については想像以上に劣悪な条件になっています。〇六年度は、一日の勤務時間は五時間で、時給一〇〇円です。同じ立場のサポ。ポート臨時教員の人たちにアンケートを採ったところ次のような意見が寄せられました。

打ち合わせや教材研究の時間が足りず、余裕のない毎日。職員打ち合



わせや会議にも出ないの

な条件になっています。